新品種候補（2017年1月作成）

育種事業課題名：てんさい新品種候補「HT39」の概要（722561）

担当部署：北見農試・研究部・地域技術グループ、十勝農試・研究部・地域技術グループ、
中央農試・作物開発部・作物グループ、上川農試・研究部・地域技術グループ、
北海道てん菜協会

キーワード：てんさい、高糖分型、根重、根中糖分、糖量

１．特性一覧表

系統名：「HT39」　交配：「HI1507×HI1508」×「HI0975」

特性：長所１　根重がやや多く、根中糖分が対照品種並に高く、糖量がやや多い。

短所１　根腐病抵抗性が“弱”である。

普及見込面積：平成29年度　2,000ha　　平成30年度以降　5,000ha

試験場所	北見農試、十勝農試、中央農試、北海道てん菜協会		
調査年次	平成26～28年		
品種・系統名	HT39	アマホマレ (標準品種)	クリスター (対照品種)
倍数性	二倍体	三倍体	二倍体
種子の胚数	単胚	単胚	単胚
胚軸の赤色個体	中	やや多（多）	少
草姿	やや開平	中間	やや開平
葉長	中	中(長)	中
葉数	中	中(やや多)	やや少
葉色	やや濃緑	中	やや濃緑
葉形	披針	楕円	やや披針
葉面縮	やや少	少	やや少
葉身の大きさ	やや小	中（やや小）	中（やや小）
葉柄長	短	中（やや長）	やや短
葉柄の太さ	やや太	やや太（中）	やや太（中）
根形	やや短円錐	やや短円錐	円錐
根重（t/10a）	7.40（106）	7.01（100）	7.18（102）
根中糖分(%)	17.30（100）	17.31（100）	17.18（99）
糖量(kg/10a)	1,280（105）	1,214（100）	1,235（102）
不純物価（%）	3.64（89）	4.09（100）	4.04（99）
修正糖分(%)	14.95（101）	14.74（100）	14.73（100）
修正糖量(kg/10a)	1,114（108）	1,030（100）	1,052（102）
アミノ態窒素(meq/100g)	1.74（92）	1.88（100）	2.01（107）
カリウム(meq/100g)	3.38（89）	3.80（100）	3.43（90）
ナトリウム(meq/100g)	0.38（71）	0.53（100）	0.60（113）
抽苔耐性	強	強	強
そう根病抵抗性	強	弱	強
褐斑病抵抗性	やや強	中	強
根腐病抵抗性	弱	弱	やや弱
黒根病抵抗性	やや強	中	やや強

注１）形態的特性は北見農試の特性調査成績（平成27,28年、直播による）。括弧は、「アマホマレ」が品種登録における特性、「クリスター」が優良品種認定時の特性。

２）根重、根中糖分および糖量は、北見農試、十勝農試、および北海道てん菜協会（３か所）の延べ15か所平均で、括弧内は「アマホマレ」に対する百分比。

３）不純物価、修正糖分、修正糖量、アミノ態窒素、カリウムおよびナトリウムは、北海道てん菜協会（３か所）の延べ9か所平均。

４）耐病性等は、抽苔耐性（北見農試、平成27,28年）、そう根病抵抗性（北見農試、平成27,28年）、褐斑病抵抗性（十勝農試、平成26～28年）、根腐病抵抗性（十勝農試、平成26～28年）、黒根病抵抗性（中央農試、平成26～28年）特性検定の成績。「アマホマレ」、「クリスター」は優良品種認定時の成績。

２　「HT39」の特記すべき特徴

「HT39」は、高糖分の「クリスター」と比較して、根中糖分が並で、根重がやや多く、糖量がやや多い。耐病性はほぼ「クリスター」並である。

３　優良品種に採用しようとする理由

てんさいの根中糖分の高低は、収入に大きく影響する。そのため低糖分になりやすい圃場では、高糖分型品種が多く導入されてきた。また近年、根中糖分が大きく低下する年が多く、その主な原因は夏から秋にかけての高温傾向であると考えられている。今後も温暖化傾向が進み、低糖分となる年が増えると予想されるので、高糖分型品種の重要性が高まってきている。

平成 24 年に優良品種となった「クリスター」は高糖分型である。しかし、根重型の主力品種と比較すると糖量が及ばないため、近年普及面積が減少傾向にある。一方、「HT39」は「クリスター」並の高糖分でありながら、糖量が根重型の主力品種並に向上している。また「HT39」は、そう根病、黒根病抵抗性が強く、ほぼ「クリスター」並の耐病性を持つ。

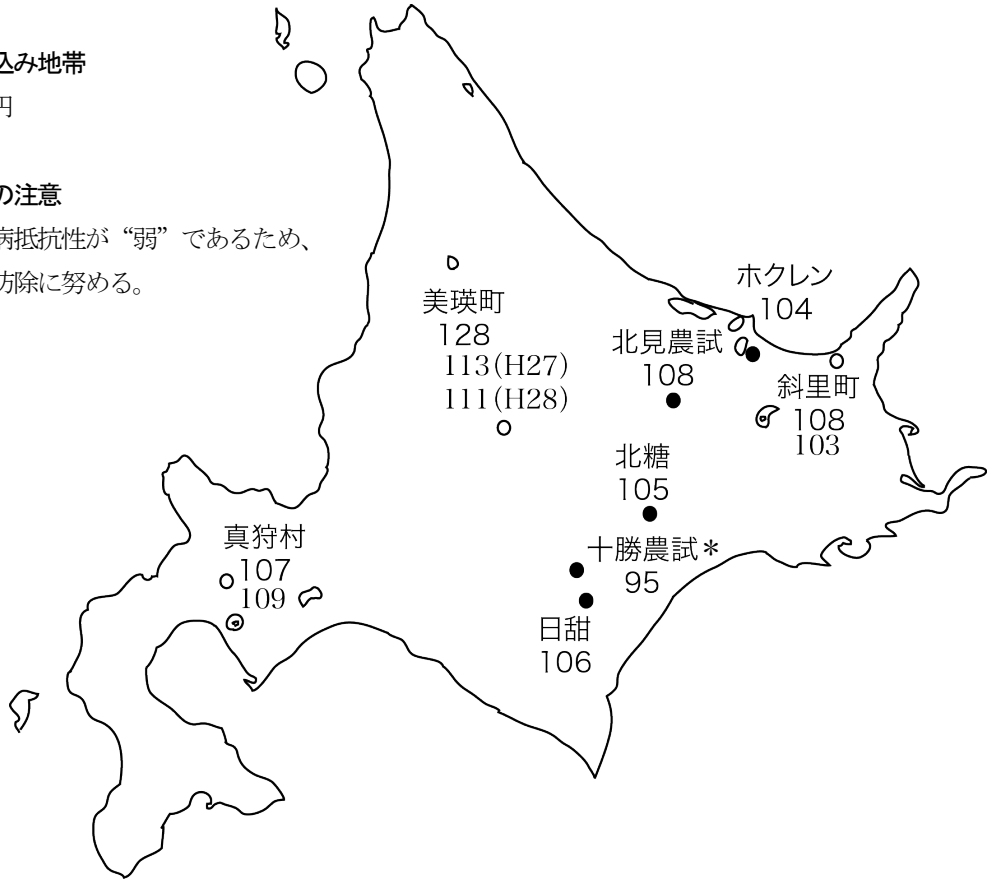
以上のことから、「HT39」を「クリスター」に置き替えて普及させることで、てんさい生産と農家所得の安定と向上に寄与できる。

４　普及見込み地帯

北海道一円

５　栽培上の注意

１）根腐病抵抗性が“弱”であるため、適切な防除に努める。



図「HT39」の糖量

●　：てん菜輸入品種検定試験、品種連絡試験成績
「クリスター」対比
北見農試、十勝農試、北海道てん菜協会（日甜、北糖、ホクレン）：平成 26～28 年平均
注）＊十勝農試は、平成 26、27 年に激しい干ばつのため減収した。

○　：輸入品種現地検定試験成績
ゴシック体は「アマホマレ」対比％
真狩村（中央農試）、斜里町（北見農試）：平成 27,28 年平均、美瑛町（上川農試）：平成 27 年
明朝体は比較品種対比％
真狩村：「クリスター」、美瑛町：平成 27 年「ゆきまる」平成 28 年「あままる」、斜里町：「パピリカ」